

つながろう 湯浅!

子育て・
家庭教育情報誌

すまいる²



令和8年3月

第131号

湯浅町

湯浅町教育委員会

当たり前の中にあつた大切なもの



優しさは悲しみ
から生まれる



湯浅中学校 人権教育講演会

2月3日(火)、湯浅中学校では人権教育講演会に岩崎順子先生にお越しいただき、2011年に起きた「紀伊半島大水害」と「東日本大震災」で先生の大切な方々が体験したことや先生が支援活動に入った時に見たこと・聞いたこと・感じたことなどを生徒たちに優しく語りかけるようにお話をしていただきました。

街は復興しても人の心はそうではないかもしれない、被害に遭われた方がどんな思いで前を向こうとしているのか、ニュースでは分からない一人一人に起きた事実や忘れてたくても忘れられない出来事と向き合って生きる毎日の苦しみなどについて、生徒は真剣に聞き入っていました。

最後に先生は、「朝は元気に『行ってきます』と出かけたあなたの大切な人が突然事故に遭って、瀕死の状態です。あなたはなんと語りかけますか？」と問われました。静寂に包まれた会場で、大切な人に心の中でそっと語りかける言葉を考える生徒の姿が印象的でした。

岩崎先生には、2月19日(木)にも湯浅町役場で開催した「子育て講演会」でお話をさせていただきました。



何気ない日々が幸せであることが身にしみました
(感想より)



すまいる家の一日 ～新学期はすっきりと～



子育てワンポイントアドバイス

新学期に向けての片付けは、単に部屋を綺麗にするだけでなく、子供の「安心感」や「自立心」や「自己管理能力」を育む絶好のチャンスです。また、物理的な環境を整えることで、「心の余裕」が生まれます。

親が「片付けなさい」と何度も言わなくても、子供が自ら整理・整頓しようとするために、どのような手立てが考えられるでしょうか。ここでは、年齢別のアプローチの違いの例をご紹介します。3～5歳は遊び要素を取り入れてみてはどうでしょう。「3分でどこまで片付けられるかな?」とゲーム化するとスピード感が出て集中しやすくなります。6～8歳は、自分でルールを作るのが好きな時期なので、収納場所を一緒に決めるなどするとよいかもしれませんね。9歳以上は、片付ける理由(探し物が減る、気持ちがすっきりするなど)を共有すると納得して動きやすくなるでしょう。中学生にもなると、プライバシーを尊重しながら「どうしたらやりやすい?」と教えてもらうような「相談モード」の会話が効果的なようです。時期はあくまで目安ですし、どれだけきれいになったかよりも、子供がどれだけやろうとしたかを認めてあげたいものです。まずは、子供とああだこうだとやり取りしながら、親子とも楽しい片付けの時間となるといいですね。



はまちゃん の 簡単クッキング No.131

今回は
甘夏みかんを
使い、さわやかな
味にしました。



《マセドアンサラダ》

【作り方】

「材料」4人分（1人分：107kcal）

- じゃが芋……………200g
- 人参……………40g
- きゅうり……………30g
- 柑橘……………(正味)50g
- A { 塩……………ひとつまみ
- 砂糖……………小さじ1/2
- マヨネーズ……………大さじ2
- ヨーグルト……………大さじ2

- ① じゃが芋は芽と皮を除き1～1.5cm角に切り、水に10分程つけてザルに上げる。人参、きゅうりも同様に切る。柑橘は薄皮を取り、実にする。
- ② 小鍋にじゃが芋と人参を入れて、かぶる程水を加える。柔らかくなるまでゆでたら湯を捨て、さっと加熱し、水気をとばす。
- ③ ボウルにAを入れ、粗熱がとれた②と残りの具材を加え、和える。

★マセドアンサラダは、フランス料理の一つで、色とりどりの野菜を小さな角切りにし、ドレッシングで和えたサラダです。

新入生との交流会



湯浅小学校 トピックス



2月17日(火)、この4月に湯浅小学校に入学する各こども園、保育園、幼稚園の年長さんたちが湯浅小学校に遊びに来てくれ、交流会を行いました。

はじめに、一年生から、「小学校に入学するとできるようになることや小学校の良いところ」を発表しました。その後、みんなで「だるまさんが転んだ」や「湯浅小学校〇×クイズ」をして楽しみました。

年長さんの手を引いて歩くなど、お姉さん・お兄さんらしく張り切っている一年生の姿を見ることができました。



家庭教育支援員 トピックス

関西学院大学生の訪問の様子



1月29日(木)、関西学院大学教育学部から濱元先生とゼミ生19名が湯浅町家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」の取組について学びたいと、湯浅町役場を訪問されました。

「とらいあんぐる」前リーダーの上田さとみ氏が「今、なぜ家庭教育支援? ~つながることの大切さ~」というテーマで、湯浅町の思いや取組を説明し、質疑応答を行いました。

学生からは「子供は地域で育てると意識の大切さに気づいた」「子供ファーストの考えだと感じた」「町全体で子供や家庭をサポートする仕組みが整っている」「自分も教師になったら、連携を大切にしたい」などの感想が寄せられました。

1月26日(月)にも、大阪府豊能郡能勢町の福祉部の方や家庭教育支援員の方が12名お越しになられて、「とらいあんぐる」の家庭教育支援員との交流を行いました。

教員を目指す学生が色々な取組を研究し、教職に就いたときに生かそうと考えていることや、同じ空の下で日々改善に努めながら家庭教育支援員として活動されている方々がいらっしやることを実感し、私たちもさらに地に足をつけて頑張っていこうと思いました。

【お礼】

「第3回 すまいるランド」

バザー等の収益金は30,926円
でした。!

3月2日に全額を大分市佐賀関の
大規模火災義援金として寄付をいた
しました。

ご協力いただいた皆さまに深く
感謝いたします。

家庭教育支援チーム「とらい
あんぐる」です。訪問時には
遠慮無くお声かけください。



編集後記

オカンは、冬は寒いので苦手。早く暖かい春になってほしいと思っていたのですが、一雨ごとに今年も我が家の屋外駐車スペースは草むら状態になってきました。

「あああ～、また草刈りの半年が始まるのか」と想像するだけで、うんざり…。

寒かったけど、冬は草が生えずによかったな…なんて、過ぎてみれば愛おしく感じます。

(小さな生き物に出会える春も好きなんやけど・・・“勝手なオカン”より)



子育て・家庭教育支援室

相談開所日・時間：月～金 9：00～17：00 (土日祝・年末年始はお休みです)

連絡先：湯浅町 子育て・家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」

TEL：63-1111 (内線148)

メールアドレス：smile@yuasa.ed.jp

編集部では皆様の投稿を募集しております

『子供の楽しいひとこと』『子育ての思い出』『我が家のルール』等々、内容は自由です。
又、感想等もどしどし上記までお寄せ下さい。